

タイトル「**2024年度大学院スポーツ科学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院スポーツ科学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー			
科目名	スポーツ英語演習 I		
担当教員	秋葉 倫史		
対象学年	1年,2年	開講学期	前期
曜日・時限	金 2		
講義室	1303	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	専門		
科目中分類			
科目小分類	関連分野		
科目の位置付け（開発能力）	■ D P コード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1. 多文化、異文化を理解し、グローバル化する知識基盤社会の一員、スポーツに関わる一員として自らの意見を表現することができる。（60%） DP2. 知識基盤社会の構成員として自らの専門における研究能力のみならず、確かな教養と高い倫理感を持ち、論理的な思考力を有し、スポーツにおける競技スポーツの位置づけ及び意味に対して自らの意見を説明できる。（40%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分			
科目概要・キーワード	グローバル化が加速する現在、国際大会を基本とする競技スポーツの現場においては英語の使用が特に重要視されている。また、スポーツ科学研究においても、先行研究を扱うために、あるいは学会発表や論文投稿のために専門レベルの英語力が求められる。これらの背景を踏まえ、本科目では、競技スポーツに関わる研究成果等を国際人として発信できる人材の育成を目的とし、まずは英語で書かれた専門書・論文等を確実に読む力を身に付けるための演習を行う。並行して、実際の英語論文をモデルとしながら英語で論文を書く力も養成する。スポーツの現場で使用される英語及び専門分野での英語の扱いや用語について学修し、研究に活用するための基盤を構築する。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 （キーワード）グローバル化、競技スポーツにおける英語使用、英文講読、専門用語の習得、英語論文執筆		
授業の趣旨	■ 副題 競技スポーツ研究に関する英文読解・研究概要の作成 ■ 授業の目的 昨今の専門書や論文の多くは英語で書かれており、また国際学会等では英語を共通語として発表・議論が行われています。これらのグローバル化する状況に対応するため、本授業では、スポーツ科学研究に関わるテキストを読むことで、より精密な英文読解力を養い、今後の研究で必須となる英語論文を自身で読むための基礎を構築します。また、読解内容についてのコメント及び自身の研究論文のアブストラクトを英語で記述・作成する能力を養成します。 ■ 授業のポイント スポーツに関わる英文読解を通して、研究において求められる英語力（読解力・専門語彙力・文書作成力）を身に付けます。授業は受講生の発表を基に演習形式で進められるため、内容をまとめ説明する能力も必要とされます。		
総合到達目標	■ スポーツと英語の関係を学修しグローバルな視点を養います。また、スポーツ研究に関わる英語に触れることで、専門語彙を身に付け、読む・書くという観点からより高度な英語力を修		

	得します。 ・競技スポーツにおける英語使用について説明することができる。（第1回～2回） ・英語で文献を読むための基本語彙や文法を説明することができる。（第3回～12回） ・競技スポーツ研究で用いられる専門語彙を説明することができる。（第3回～12回） ・競技スポーツ研究の英文を正確に読むことができる。（第3回～12回） ・英文の内容をまとめ、第三者に伝えることができる。（第3回～12回） ・英文の内容を踏まえ、自身の意見を述べることができる。（第3回～12回） ・英文の内容を踏まえ、英語で自身の考えを書くことができる。（第3回～12回） ・自身の研究について、英語で簡潔に説明することができる。（第13, 14回） ・自身の研究について、英語で書くことできる。（第13, 14回）												
成績評価方法	■発表（60%）：適応ルーブリック DP1・DP2 （評価の観点）文献を読解の上、各担当者が発表を行い、その発表内容（内容理解・資料・発表方法等）を評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に解説を行います。 ■レポート（30%）：適応ルーブリック DP1・DP2 （評価の観点）発表担当箇所の日本語訳及び研究の英語アブストラクトを、内容・用語・文法の適切さ等の観点から評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に発表と並行して解説を行います。 ■小テスト（10%）：適応ルーブリック DP1 （評価の観点）授業の振り返りとして理解度を確認するための小テストを行います。 （フィードバックの方法）授業時間中に正答を確認し、学修内容の定着を図ります。												
履修条件	後学期科目「スポーツ英語演習Ⅱ」も受講することが望ましい。												
履修上の注意点	初回ガイダンスにて、授業の進め方や発表担当、欠席時の対応、成績評価の詳細などについて説明します。授業を円滑に進めるために、それらをよく理解した上で履修してください。												
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、英語読解に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ スポーツと英語 ②授業概要 スポーツと英語の関わりについて、文献やスポーツの現場を基に検討し、英語の必要性について検討する（DP1）。 ③予習（120分） 指定された文献を読み、内容について議論できるよう備える。また、自身の経験を基に英語使用の有効性について意見をまとめておく。 ④復習（120分） 指定文献の内容を再確認する。また、授業内で議論された英語使用状況についてまとめておく。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ 英文読解と発表（Introduction） ②授業概要 テキストのIntroductionを基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ 英文読解と発表（Studying sports science: A multidisciplinary approach） ②授業概要 テキスト第1章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。 </td></tr> <tr> <td>5</td><td> ①授業テーマ 英文読解と発表（The essentials of sports physiology）（1） ②授業概要 テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、英語読解に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。	2	①授業テーマ スポーツと英語 ②授業概要 スポーツと英語の関わりについて、文献やスポーツの現場を基に検討し、英語の必要性について検討する（DP1）。 ③予習（120分） 指定された文献を読み、内容について議論できるよう備える。また、自身の経験を基に英語使用の有効性について意見をまとめておく。 ④復習（120分） 指定文献の内容を再確認する。また、授業内で議論された英語使用状況についてまとめておく。	3	①授業テーマ 英文読解と発表（Introduction） ②授業概要 テキストのIntroductionを基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。	4	①授業テーマ 英文読解と発表（Studying sports science: A multidisciplinary approach） ②授業概要 テキスト第1章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。	5	①授業テーマ 英文読解と発表（The essentials of sports physiology）（1） ②授業概要 テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
回	内容												
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、英語読解に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。												
2	①授業テーマ スポーツと英語 ②授業概要 スポーツと英語の関わりについて、文献やスポーツの現場を基に検討し、英語の必要性について検討する（DP1）。 ③予習（120分） 指定された文献を読み、内容について議論できるよう備える。また、自身の経験を基に英語使用の有効性について意見をまとめておく。 ④復習（120分） 指定文献の内容を再確認する。また、授業内で議論された英語使用状況についてまとめておく。												
3	①授業テーマ 英文読解と発表（Introduction） ②授業概要 テキストのIntroductionを基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。												
4	①授業テーマ 英文読解と発表（Studying sports science: A multidisciplinary approach） ②授業概要 テキスト第1章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第1章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。												
5	①授業テーマ 英文読解と発表（The essentials of sports physiology）（1） ②授業概要 テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い（DP1）、内容の確認と議論を行う（DP2）。 ③予習（120分） テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習（120分） 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。												

6	①授業テーマ 英文読解と発表(The essentials of sports physiology) (2) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
7	①授業テーマ 英文読解と発表(The essentials of sports physiology) (3) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
8	①授業テーマ 英文読解と発表(The essentials of sports physiology) (4) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第4章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第4章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
9	①授業テーマ 英文読解と発表(The fundamentals of sports psychology) (1) ②授業概要 テキスト第5章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第5章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
10	①授業テーマ 英文読解と発表(The fundamentals of sports psychology) (2) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第5章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第5章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
11	①授業テーマ 英文読解と発表(The fundamentals of sports psychology) (3) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第5章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第5章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
12	①授業テーマ 英文読解と発表(The fundamentals of sports psychology) (4) ②授業概要 前回に引き続き、テキスト第5章を基に、各担当者が指定箇所の発表を行い(DP1)、内容の確認と議論を行う(DP2)。 ③予習(120分) テキストの第5章を読んでおくこと。発表担当者は、分担内容をまとめたハンドアウト・パワーポイント等を作成し、発表に備える。 ④復習(120分) 授業で扱った文献内容の確認及び専門的な語彙や用法の定着を図る。
13	①授業テーマ 英語でアブストラクトを書く(1) ②授業概要 自身の研究内容を端的に説明するため(DP2)、英文で概要の作成を行う(DP1)。 ③予習(120分) 自身の研究のアブストラクトを作成しておくこと。 ④復習(120分) 他の学生のアブストラクトを読み、文法・表現・構成等が英文として適切か検討する。
14	①授業テーマ 英語でアブストラクトを書く(2) ②授業概要 前回内容に引き続き、自身の研究内容を端的に説明するため(DP2)、英文で概要の作成を行う(DP1)。 ③予習(120分) 自身の研究のアブストラクトを作成しておくこと。 ④復習(120分) 他の学生のアブストラクトを読み、文法・表現・構成等が英文として適切か検討する。

	15 ①授業テーマ 総括 ②授業概要 これまでの授業内容確認のため小テストを行い、到達度の確認・振返りを 行います（DP1）。 ③予習（120分） 文献の内容・専門用語を中心に、これまでの学修内容を確認し小テ ストに備える。 ④復習（120分） 小テストの振り返りと総括を踏まえて、学修内容を自分の言葉で説 明できるようにする。
関連科目	「スポーツ英語演習Ⅱ R5SM0015」（１年次後学期配当）
教科書	Simon Rea, Sports Science: A Complete Introduction, John Murray Learning, 2015, ISBN 9781473614895
参考書・参考URL	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 前学期：火曜２限
研究比率	

